

**(塾名) 南山中地域未来塾「みなクルーム」(瀬戸市)**

**(運営主体) 南山中学校地域学校協働本部**

**(取組の概要)**

- |                   |  |
|-------------------|--|
| 1 背景・ねらい          | 学習習慣の定着及び学習意欲の向上を主な目的とし、地域の社会教育施設である公民館を活用することで、子供たちにとって身近な地域の中の居場所となることや、関わる地域住民の教育力向上も期待している。  |
| 2 対象校・対象者         | 南山中学校ブロック内の参加希望生徒(事前登録制)   |
| 3 実施教科            | 指定教科なし   |
| 4 実施場所            | 前期: 效範公民館 後期: 水南公民館  |
| 5 実施の形態           | 生徒の希望教科を個別・集団指導  |
| 6 実施日・回数          | 平日不定期 23回/年  |
| 実施時間帯             | 17:00~19:00(変動あり)  |
| 7 登録人数            | 30名程度  |
| 8 参加人数(平均)        | 20名(460名/年間)   |
| 9 コーディネーター等の取組の様子 | 地域学校協働活動推進員が、地域連携担当教職員や協働本部長と相談の上、公民館関係者の協力を得て、会場の管理、出席者や支援の把握、大学生サポーター等の活動に対する援助等を行っている。地域連携担当教職員からの、学校行事等の情報提供や生徒募集のメール配信等の協力があることで、スムーズな実施となっている。 |



**(取組の結果・効果)**

- ・公民館の複数の部屋を活用し、メインの部屋は友達同士で一緒に勉強したり、サポーターを含めグループで学び合ったり、声を出しても互いに許容し合う場、廊下を挟んで離れた部屋は、静かに集中して勉強する場、として学習スタイルを生徒自身が選択できるように会場の使い方を工夫している。
- ・習慣化を目指し、できるだけ決まった曜日に実施している。
- ・大学生(卒業生)の参加により、子供たちの身近なロールモデルとなるとともに、出身校の後輩と接することで、大学生自身の成長の場ともなっている。